I-O DATA

USB 2.0/USB 1.1 インターフェイスボード

# USB2-PCI2

# 取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

103383-01

## 【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
   したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
8) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
9) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
10) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
11) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
12) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
13) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
    国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
14) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。


- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,MSは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

## 必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan.　We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

### ■警告及び注意表示

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

### ■絵記号の意味

△

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）　「発火注意」を表す絵表示

⃠

この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）　「分解禁止」を表す絵表示

●

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）　「電源プラグを抜く」を表す絵表示

## ⚠ 警告


厳守

**本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**


分解禁止

**本製品を分解したり、改造しないでください。**

火災・感電・動作不良の原因になります。

修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。


電源プラグを抜く

**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**

電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


発火注意

**本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因になります。
- ボード製品の場合は、指定されたスロットに水平に入れ、奥のコネクタまできちんと差し込んでください。
  正しく装着されていないと火災および故障の原因になります。


厳守

**本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で取り付け、取り外し方法をご確認ください。**

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

## ⚠ 注意




**ボード製品には裏面にハンダ付けの跡があり、とがっている場合があります。**

誤って手などをけがしないように、取り付け/取り外しの際は本製品の両端を持ってください。




**ボード製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。**

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。
また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。




**本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。




**本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。**

故障の原因となることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（$Cl_2$、$H_2S$、$NH_3$、$SO_2$、$NO_X$など）
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿性の高い（ジュータン・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）


禁止

## 本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- 落としたり、衝撃を加えない（特に電源がONになっているときは絶対に振動や衝撃を加えない）
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない


注意

## 本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。


注意

## 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。

これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



# お読みになる前に

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

## ● 呼び方

| 呼び方 | 意　味 |
|---|---|
| USB 1.1ポート | USB 1.1に対応したUSBポート |
| USB 2.0ポート | USB 2.0に対応したUSBポート |
| USBポート | USB 1.1ポート,USB 2.0ポートの総称 |
| USB 1.1機器 | USB 1.1に対応したUSB機器 |
| USB 2.0機器 | USB 2.0に対応したUSB機器 |
| USB機器 | USB 1.1機器,USB 2.0機器の総称 |
| Windows XP | Microsoft® Windows® XP Professional Operating System,<br>Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating Systemの総称 |
| Windows Me | Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System |
| Windows 98 | Microsoft® Windows® 98 Operating System,<br>Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating Systemの総称 |
| Windows 98 SE | Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System |
| Windows Me/98 | Windows Me,Windows 98の総称 |
| Windows 2000 | Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System |
| Windows XP/2000 | Windows XP,Windows 2000の総称 |
| Windows | Windows Me/98,Windows XP/2000の総称 |

## ● マークの説明

**注意**
本製品を使う上で注意すべきことが書かれています。

**参考**
本製品を使う上で役に立つことが書かれています。

**参照**
参照していただきたいページが書かれています。

# もくじ

必ずお守りください ..... i
お読みになる前に ..... v
もくじ ..... vi

**はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1**

**箱の中には** ..... 2
**動作環境** ..... 3
**使用上の注意** ..... 4
**サポートソフトの予備を作ろう** ..... 5
**各部の名称・機能** ..... 6
**取り付けよう** ..... 7
**お使いのOSは？** ..... 10

**Windows XPでお使いの場合・・・・・・・・・・・・・・11**

**使えるようにしよう** ..... 12
**USB機器を接続しよう** ..... 20

**Windows Meでお使いの場合・・・・・・・・・・・・・・23**

**使えるようにしよう** ..... 24
**USB機器を接続しよう** ..... 27

**Windows 98でお使いの場合・・・・・・・・・・・・・・29**

**使えるようにしよう** ..... 30
**USB機器を接続しよう** ..... 38

**Windows 2000でお使いの場合・・・・・・・・・・・・・・39**

**使えるようにしよう** ..... 40
**USB機器を接続しよう** ..... 46

**ふろく・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49**

**困った時には** ..... 50
**サポートソフトの削除** ..... 52
**USBについて** ..... 53
**用語解説** ..... 55
**ハードウェア仕様** ..... 56

サポートセンターへのお問い合わせ ..... 57
サポートソフトのバージョンアップ ..... 58
修理について ..... 59

# はじめに

**箱の中には**

箱の中のものを確認します。
2ページ

▼

**動作環境**

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。
3ページ

▼

**使用上の注意**

本製品を使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。
4ページ

▼

**サポートソフトの予備を作ろう**

サポートソフトのバックアップを取ります。
5ページ

▼

**各部の名称・機能**

コネクタの名前と機能を説明します。
6ページ

▼

**取り付けよう**

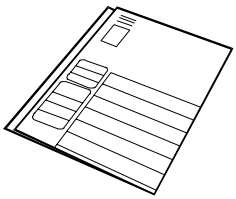
本製品を取り付ける手順について説明します。
7ページ

▼

**お使いのOSは？**

お使いのOSに合ったページを案内します。
10ページ

**ユーザー登録をしよう**



登録方法は、添付のユーザー登録カードをご覧ください。

# 箱の中には

箱の中のものを確認します。

☐にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

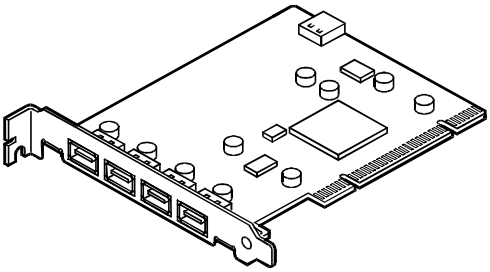
参考

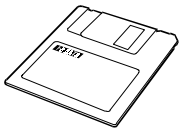
**箱・梱包材は**

大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

**イラストについて**

実物と若干異なる場合があります。





☐ **USB 2.0インターフェイスボード（１個）**［USB2-PCI2］

☐ **USB 2.0インターフェイスサポートソフト（１枚）**

☑ **USB2-PCI2取扱説明書（本書：１冊）**

☐ **ハードウェアシリアルNo.シール（１枚）**

参考

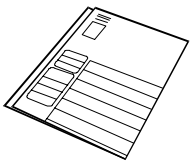
「ハードウェアシリアルNo.シール」を、ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

☐ **ハードウェア保証書（１枚）**

☐ **ユーザー登録カード（１枚）**

**ユーザー登録は済ませましたか？**

「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。登録してから次ページへ進みましょう！



# 動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

## ●対応機種および対応OS

| 対応機種※1 | 対応OS（日本語版のみ） |
|---|---|
| NEC PC98-NXシリーズ※2<br>DOS/Vマシン※3※4 | Windows XP※5<br>Windows Me<br>Windows 98※6 (Second Edition含む)<br>Windows 2000 |

※1 PCI 2.1以降に対応したPCIバススロットに空きがあること。
ただし、Low Profile PCIには対応していません。
※2 Fine NXを除く。
※3 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※4 FMV DESKPOWER SE(FMV-5133DPS),FMV DESKPOWER SP(FMV-5150DPS)を除く。
※5 ドライバは、Microsoft社製USB 2.0ドライバを「Windows Update」よりインストールしてください。ただし、インターネット接続環境がない場合は、USB 2.0インターフェイスサポートソフト内の弊社製ドライバをインストールしてください。詳しくは、11ページ【Windows XPでお使いの場合】をご参照ください。
※6 CD-RWまたはDVD-ROMドライブを使用する場合は、Windows 98 ServicePack1が必要です。

注意

- **本製品を同時に複数枚取り付けることはできません**
  複数枚取り付けた場合の使用については、動作保証いたしかねます。
- **ストレージデバイス以外の、アイソクロナス転送を行う機器（カメラやビデオキャプチャ等）では、USB 1.1として動作します**
- **USBハブを接続した場合、USBハブに接続した機器はUSB 1.1として動作します（弊社製ドライバ使用時）**

# 使用上の注意

本製品を使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。

## ●使用上の注意

### ・USBキーボードを接続する場合

一般に、USB機器はWindowsが起動した後で使えるようになります。
そのため、USBキーボードはWindows起動前は使えません。
ただし、本製品を使えるようにする作業にはお使いいただけます。




**USBキーボードで使えない機能例**

- パソコンのBIOS設定
- 接続している周辺機器のBIOS設定
- Windowsのセーフモード
- OSをインストール中の操作

### ・スタンバイ・休止状態などの省電力機能を使わないでください

本製品を取り付けた状態で、スタンバイモードを使用しないでください。
ACPI規格には対応しておりません。

## ●本製品の修理について

本製品の修理については、【修理について】（59ページ）をご覧ください。

## ●本製品の基板裏面（ハンダ面）について

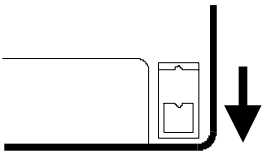
従来生産工程において、ハンダ面に施した表面処理を洗浄しておりましたが、近年の環境面への配慮から工程を省略しております。このため、ハンダ面に多少のざらつきがありますが、まったく問題なく安心してご使用いただけます。

# サポートソフトの予備を作ろう

本製品に添付されているフロッピーディスクは必ず予備を作り、予備の方をご使用ください。ここでは、予備の作り方を説明します。（お使いのパソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は読み飛ばしてください。）
※ 以下の例は、フロッピーディスクドライブがAドライブの場合です。

**1　フォーマット済みのフロッピーディスクを１枚用意します。**
フロッピーディスクは「3.5インチ2HD：1.44Mバイト」を用意します。

**2　サポートソフトを書き込み禁止にし、フロッピーディスクドライブに挿入します。**



**3　ディスクのコピーを行います。**
［マイコンピュータ］の［3.5インチFD］アイコンを右クリックし、表示された［ディスクのコピー］をクリックします。



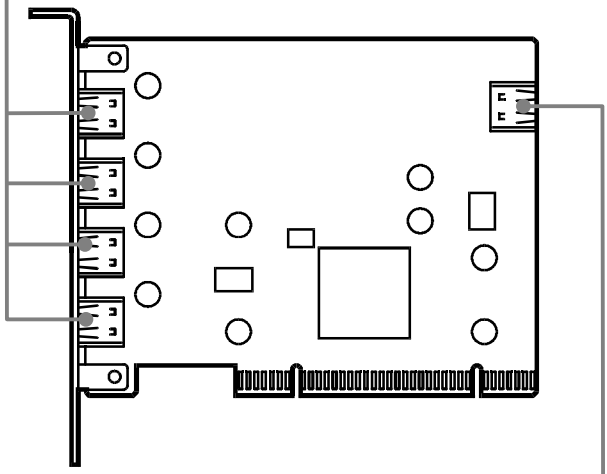

**4　メッセージにしたがって、予備のディスクを作ります。**
サポートソフトと空きフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、予備のディスクを作ります。

注意
サポートソフトを破損した場合の修理は有償です。
必ず予備のディスクを作り、サポートソフトは大切に保管してください。

# 各部の名称・機能

コネクタの名前と機能を説明します。

**外部USB ポート**
外部USB機器を接続します。



**内部USB ポート**
内部USB機器を接続します。
弊社製「GV-FRONT」のUSBコネクタと接続すれば、GV-FRONTのUSBコネクタが有効になります。（8ページ参照）
※ 別途USB 2.0ケーブル（Aプラグ・Bプラグ）が必要です。

# 取り付けよう

本製品を取り付ける手順について説明します。

## ●パソコンに取り付ける

**1 パソコンの電源を切ります。**

**2 パソコンに接続されているケーブルを全て取り外します。**

**3 パソコンのカバーを取り外します。**

パソコンのカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

**4 パソコンのPCIバススロットのカバーを取り外します。**

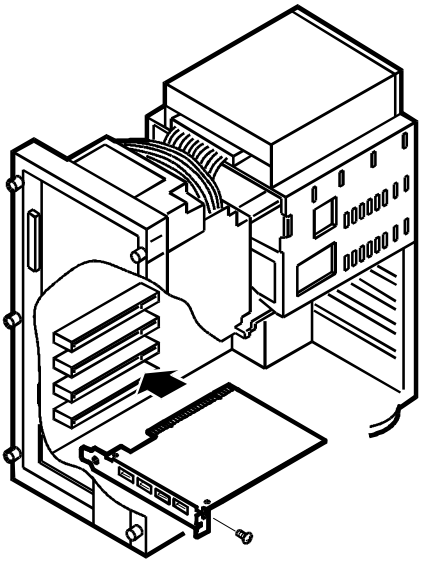
PCIバススロットカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

**5 本製品をPCIバススロットに取り付けます。**

①本製品をPCIバススロットに取り付けます。

②本製品が固定されるように、ネジでとめます。

ネジはパソコンに付属のものをお使いください。



## 6 パソコンのカバーを取り付けます。

手順3と逆の手順でパソコンのカバーを取り付けます。

## 7 取り外したケーブルを全て接続します。

**まだ、Windowsを起動しないでください**

本書の中で「Windowsを起動します。」という案内があるまで、Windowsは起動しないでください。

**取り付けは終わりました。**
**10ページにて、お使いのOSに合った章をご覧ください。**

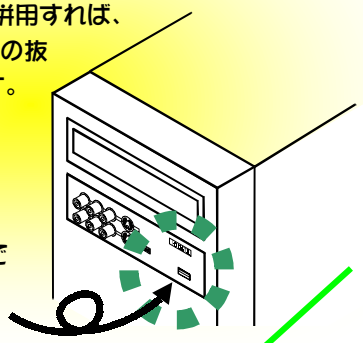
## ●GV-FRONTと接続する

GV-FRONT をお持ちの場合は、本製品と接続してご使用いただくことができます。
別途「USB 2.0 ケーブル（A プラグ・B プラグ）」をお求めください。
GV-FRONT と本製品は、パソコン内部で USB ケーブルを使って接続します。
GV-FRONT のお取り扱いについては、「GV-FRONT 取扱説明書」をご覧ください。

### GV-FRONTとは

パソコン背面にあるUSBポートに、機器を頻繁に抜き差しするのは、とても面倒なものです。そこで、本製品とGV-FRONTの併用をおすすめします。GV-FRONTと併用すれば、パソコン前面で簡単にUSB機器の抜き差しができるようになります。

※ GV-FRONTのUSBコネクタは、本製品と接続することにより、使用可能になります。



パソコン前面で
らくらく接続！

## 1 パソコンの電源を切ります。

## 2 パソコンに接続されているケーブルを全て取り外します。

### 3 パソコンのカバーを取り外します。

パソコンのカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

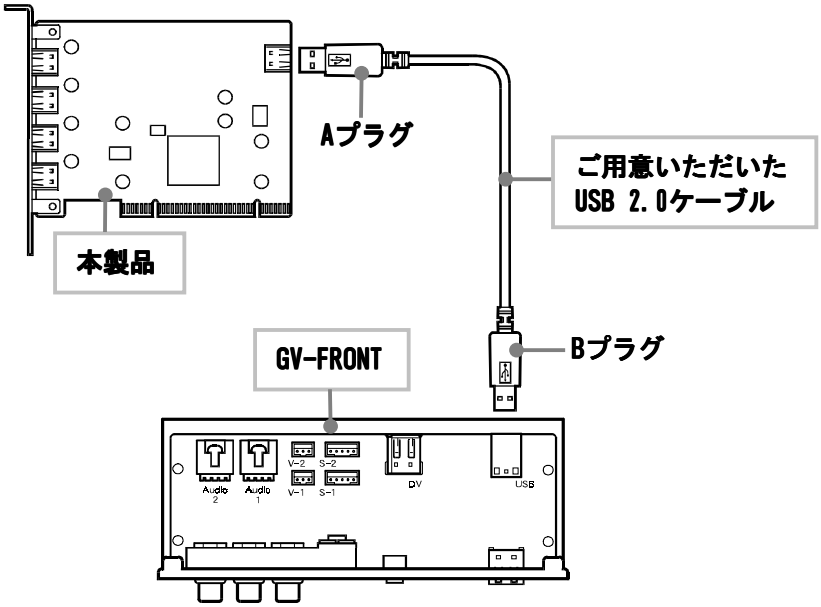
### 4 GV-FRONTのUSBコネクタにUSB 2.0ケーブルを接続します。

### 5 USB 2.0ケーブルのもう一方を本製品の内部USBポートに接続します。

### 6 パソコンのカバーを取り付けます。

手順3と逆の手順でパソコンのカバーを取り付けます。

### 7 取り外したケーブルを全て接続します。




**USB規格のケーブルは、最大5mまでです**

内部接続ケーブル長と外部接続ケーブル長は、合わせて5m以内になるようにしてください。

# お使いのOSは？

ここからは、お使いのOSによってお読みいただく章が異なります。
お使いのOSに合った章をご覧ください。


・Windows XP
【Windows XPでお使いの場合】……１１

・Windows Me
【Windows Meでお使いの場合】……２３

・Windows 98
【Windows 98でお使いの場合】……２９

・Windows 2000
【Windows 2000でお使いの場合】……３９

# Windows XPでお使いの場合

**使えるようにしよう**

本製品を使えるようにします。

12ページ

▼

**USB機器を接続しよう**

本製品にUSB機器を接続します。

20ページ

# 使えるようにしよう

本製品を使えるようにする設定について説明します。
ご利用の環境により、以下の必要な個所をご覧ください。

| 手順 | |
|---|---|
| インターネットに接続できる場合 | 13ページ |
| インターネットに接続できない場合 | 16ページ |

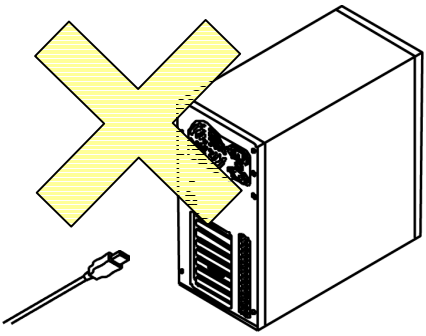
注意

**本製品を取り付けてください**

取り付けていない場合は、【取り付けよう】(7ページ)をご覧ください。

**USB機器を接続しないでください**

本手順が終わるまで、USB機器を接続しないでください。



# インターネットに接続できる場合

## ●本製品を使えるようにする

### 1 パソコンの電源を入れ、Windows XPを起動します。

注意

**「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください**

「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、
以下の手順でアカウントの変更を行ってください。

⇒①［スタート］→［ログオフ］を順にクリックします。
②［ユーザーの切り替え］をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

**どのアカウントが「コンピュータの管理者」かわからない場合**

⇒①［スタート］→［コントロールパネル］を順にクリックします。
②［ユーザーアカウント］をダブルクリックします。
③［変更するアカウントを選びます］欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。

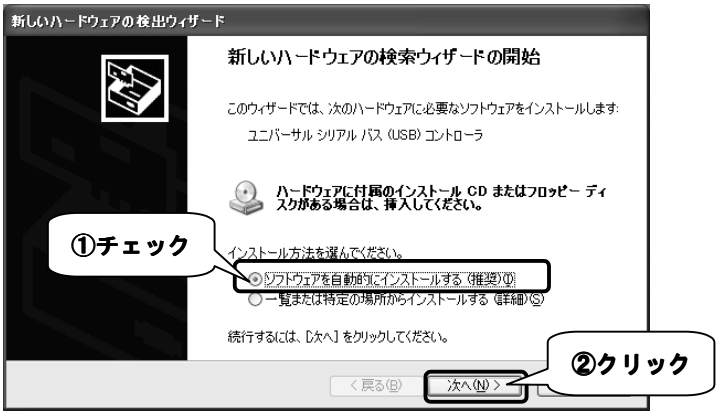
注意

**しばらくWindows画面右下に下のような画面が表示されます**

この画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。

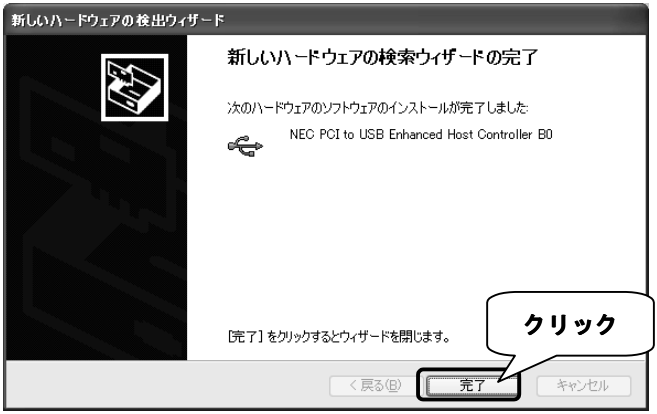


## 2 ［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。




参照 **この画面が表示されない場合は**
⇒50ページをご覧ください。

## 3 ［完了］ボタンをクリックします。

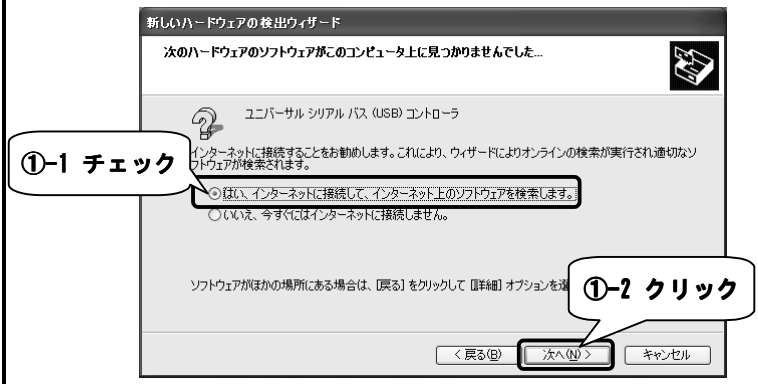



参照 **この画面が表示されない場合は**
⇒次ページ「参考」をご覧ください。

**以上でインストールは完了しました。**
**19ページで正常にインストールされたことをご確認ください。**

**「このコンピュータ上に見つかりませんでした」と表示された場合は**

①［はい、…］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。

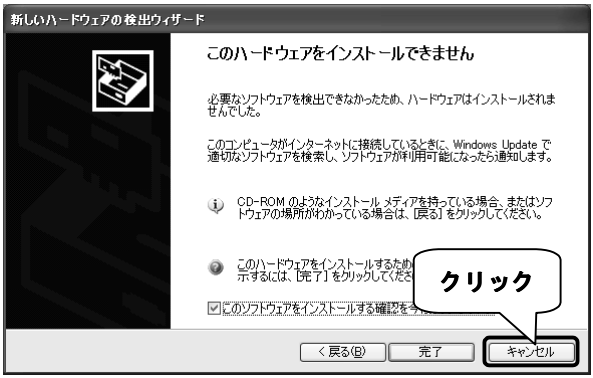



②前ページ手順**3**の画面が表示されますので、［完了］ボタンをクリックします。

⇒以上でインストールは完了しました。
19ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

**上記手順②で、「このハードウェアをインストールできません」と表示された場合は**

①［キャンセル］ボタンをクリックします。
⇒セットアップをいったん中止してください。




②Windowsを再起動します。
③次ページ【インターネットに接続できない場合】の手順でドライバをインストールしてください。

# インターネットに接続できない場合

## ●本製品を使えるようにする

### 1 パソコンの電源を入れ、Windows XPを起動します。

コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

**「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください**

「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、
以下の手順でアカウントの変更を行ってください。
⇒①［スタート］→［ログオフ］を順にクリックします。
②［ユーザーの切り替え］をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

**どのアカウントが「コンピュータの管理者」かわからない場合**

⇒①［スタート］→［コントロールパネル］を順にクリックします。
②［ユーザーアカウント］をダブルクリックします。
③［変更するアカウントを選びます］欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。

**しばらくWindows画面右下に下のような画面が表示されます**

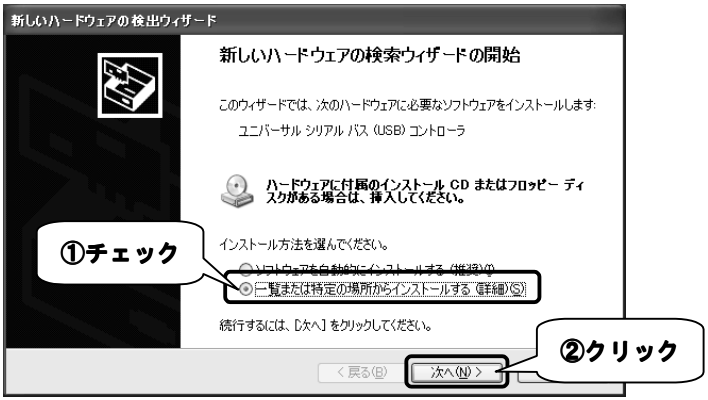
この画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。




### 2 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

※5ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

## 3 ［一覧または特定の場所からインストールする］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。



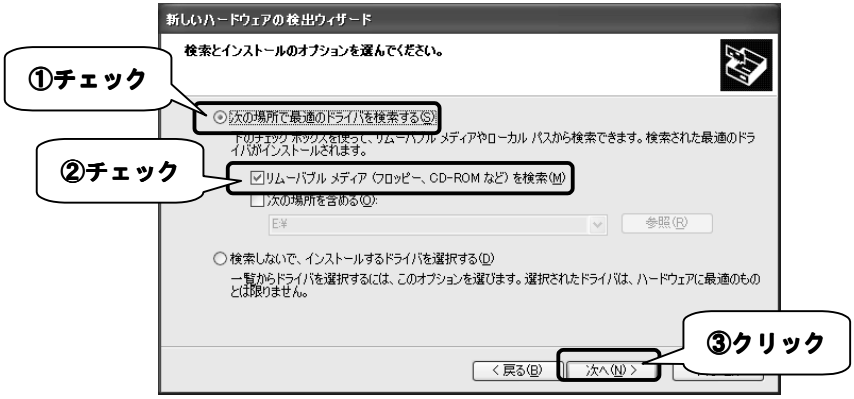

参照

**この画面が表示されない場合は**
⇒50ページをご覧ください。

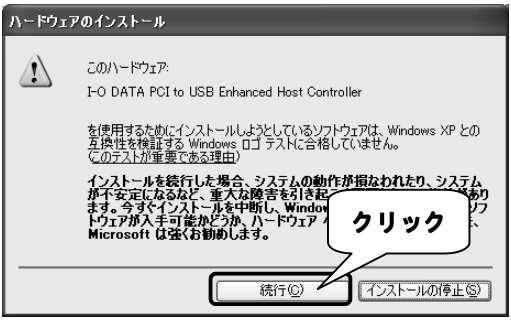
## 4 ［次の場所で最適のドライバを検索する］［リムーバブルメディアを検索］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。

参考

**サポートソフトをお使いのパソコンにダウンロードした場合は**
①[次の場所で最適のドライバを検索する][次の場所を含める]にチェックして、[参照]ボタンをクリックします。
②[ファイルの場所]画面で、ダウンロードした場所を指定して[OK]ボタンをクリックします。
③再び①の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



## 5 ［続行］ボタンをクリックします。




参考

弊社製ソフトウェアが確認された時点でマイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、そのまま続行します。
→マイクロソフト社は、WHQLという組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

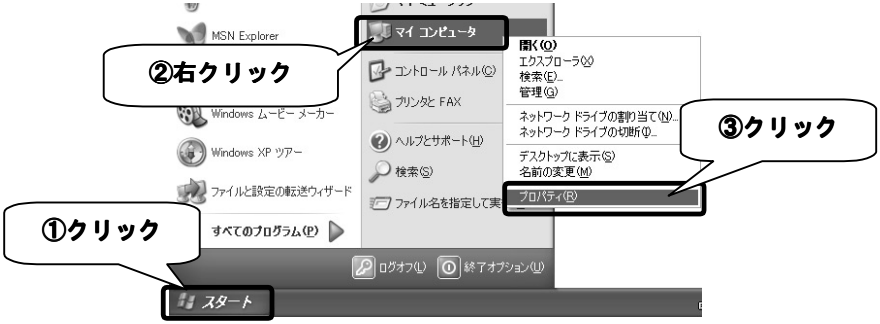
## 6 ［完了］ボタンをクリックします。




**以上でインストールは完了しました。**
**次ページで正常にインストールされたことをご確認ください。**

## ●確認する

### 7 ［スタート］をクリックし、［マイコンピュータ］を右クリックして表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。




### 8 ［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

### 9 本製品が認識されていることを確認します。

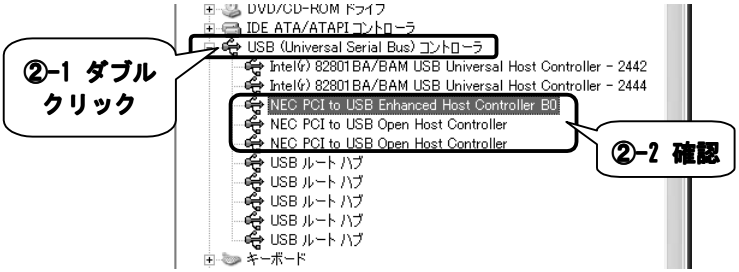
①［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］を選択します。

②［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。

・［NEC PCI to USB Enhanced Host Controller B0］※

※弊社製ドライバを使用した場合は[I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller]）

・［NEC PCI to USB Open Host Controller］が2つ




**以上で、本製品を使えるように設定できました。**

# USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。



CD-R/RWドライブ用パケットライティングソフトウェア「B's CLip」（株式会社ビー・エイチ・エー社製）を使用して以下の作業を行っている間は、本製品にUSB機器の接続および取り外しを行わないでください。

・CD-R/RWディスクからのファイルの読み出し
・CD-R/RWディスクへのファイルの書き込み

## ●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

## ●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。



**USBハブをお使いの場合は**

USBハブにUSB 2.0対応のi･CONNECT機器を接続した場合、USB 1.1として認識されます。
その他の注意については、本製品の取扱説明書【USBについて】(53ページ)をご覧ください。

## ●USB機器を取り外す

USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※次ページ「参考」は取り外し方法の一例です。

**<u>パソコンの電源を入れたまま</u>本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合**

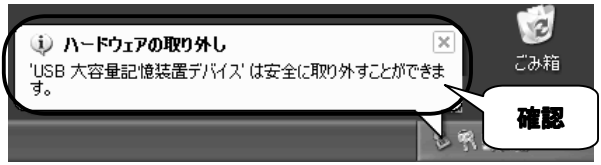
①Windows画面右下のリムーバブルツール  をクリックします。




②表示された画面内の「‥‥ドライブ(x:)を安全に取り外します」をクリックします。
⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により異なります。




③「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されますので、接続したUSB機器を本製品のUSBポートから取り外します。
⇒表示される製品名は、接続したUSB機器により異なります。




④USB 機器の電源を切ります。

# ***Memo***

# Windows Meでお使いの場合

**使えるようにしよう**

本製品を使えるようにします。

24ページ

▼

**USB機器を接続しよう**

本製品にUSB機器を接続します。

27ページ

# 使えるようにしよう

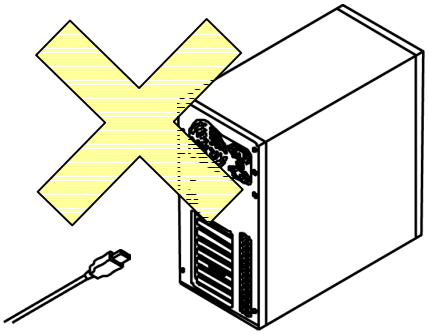
本製品を使えるようにする設定について説明します。

**本製品を取り付けてください**

取り付けていない場合は、【取り付けよう】(7ページ)をご覧ください。

**USB機器を接続しないでください**

本手順が終わるまで、USB機器を接続しないでください。



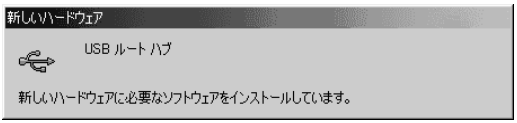
## ●本製品を使えるようにする

### 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。

⇒手順3にある画面が表示されます。

**しばらく下のような画面が表示されます**

下のような画面が表示されますが、しばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



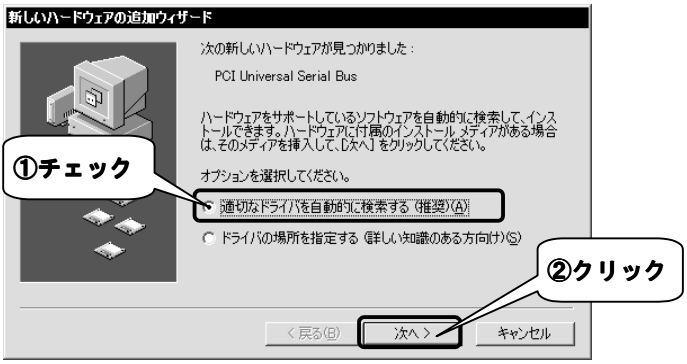

**[バージョンの競合]画面が表示された場合は・・・**

[既存のファイルをそのまま使用する]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

### 2 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

※5ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

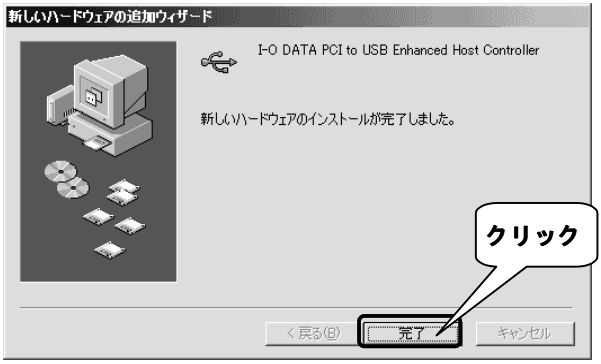
## 3 ［適切な･･･］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。




参照

**この画面が表示されない場合は**
⇒50ページをご覧ください。

## 4 ［完了］ボタンをクリックします。




**引き続き、正常にインストールされたかを確認します。**
**次ページへお進みください。**

## ●確認する

### 5 ［マイコンピュータ］を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

### 6 本製品が認識されていることを確認します。

①［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

②［種類別に表示］をチェックします。

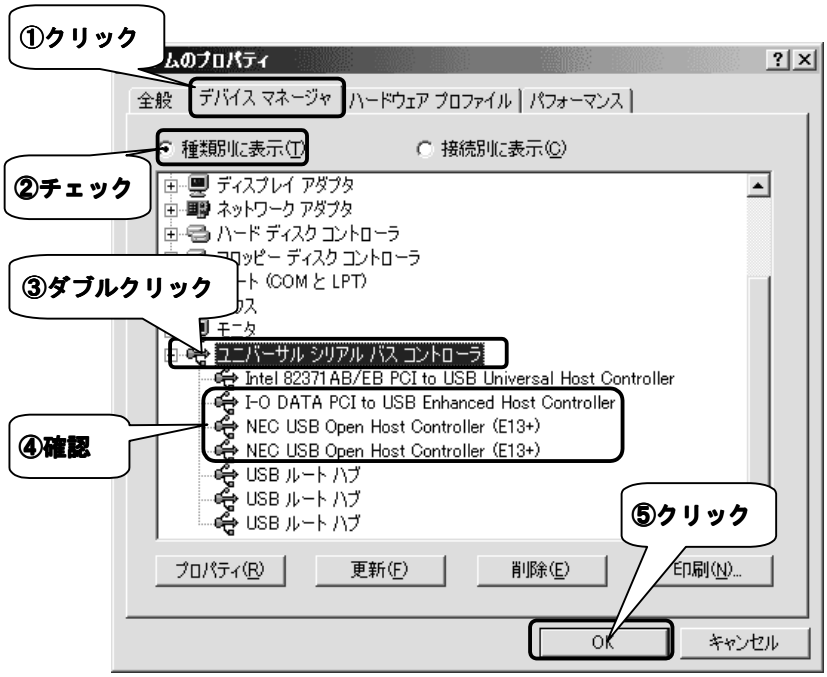
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。

④下のものがあることを確認します。

・I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller

・NEC USB Open Host Controller(E13+)..... （2つ）

⑤［OK］ボタンをクリックします。




**以上で、本製品を使えるように設定できました。**

# USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。

## ●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

## ●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

**USBハブをお使いの場合は**

USBハブにUSB 2.0対応のi・CONNECT機器を接続した場合、USB 1.1として認識されます。

その他の注意については、【USBについて】(53ページ)を参照してください。

## ●USB機器を取り外す

USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

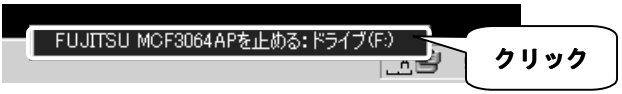
※以下「参考」は取り外し方法の一例です。

**パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合**

①Windows画面右下のリムーバブルツール をクリックします。




②表示された「…を止める:ドライブ(x:)」をクリックします。
⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により異なります。




③[OK]ボタンをクリックします。
⇒表示される製品名は、接続したUSB機器により異なります。




④接続した USB 機器を本製品の USB ポートから取り外します。
⑤USB 機器の電源を切ります。

# ***Memo***

# Windows 98でお使いの場合

**使えるようにしよう**

本製品を使えるようにします。

30ページ

▼

**USB機器を接続しよう**

本製品にUSB機器を接続します。

38ページ

# 使えるようにしよう

本製品を使えるようにする設定について説明します。

**本製品を取り付けてください**

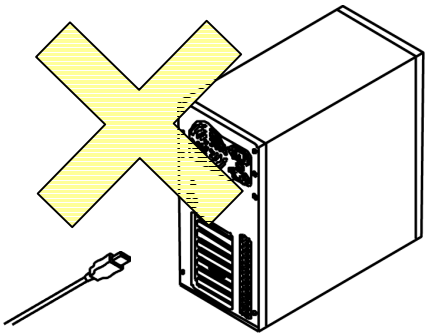
取り付けていない場合は、【取り付けよう】(7ページ)をご覧ください。

**WindowsのCD-ROMが必要となる場合があります**

お使いのWindowsのCD-ROMをご用意ください。

**USB機器を接続しないでください**

本手順が終わるまで、USB機器を接続しないでください。



## ●USB機器を接続する

### 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。

⇒手順3にある画面が表示されます。

### 2 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

※5ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

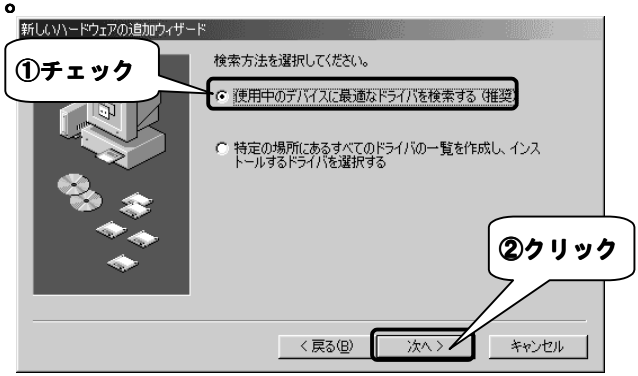
## 3 ［次へ］ボタンをクリックします。



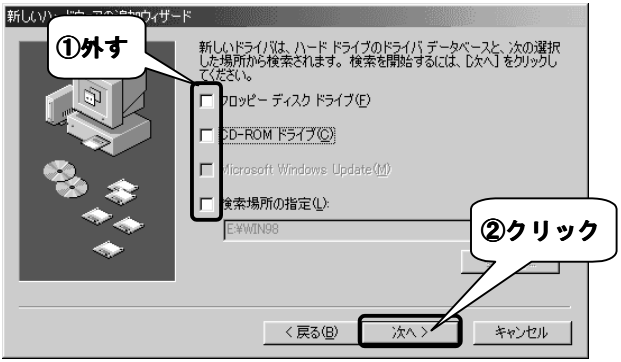

参照

**この画面が表示されない場合は**
⇒50ページをご覧ください。

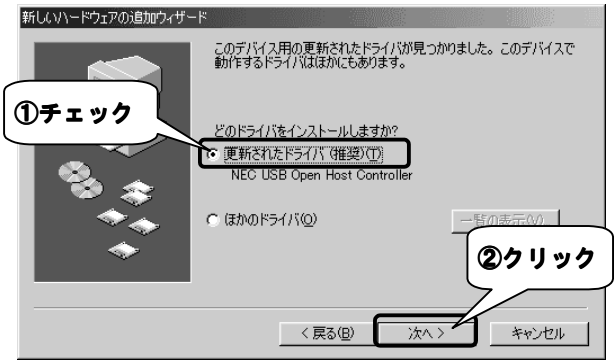
## 4 ［使用中の･･･］をチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。



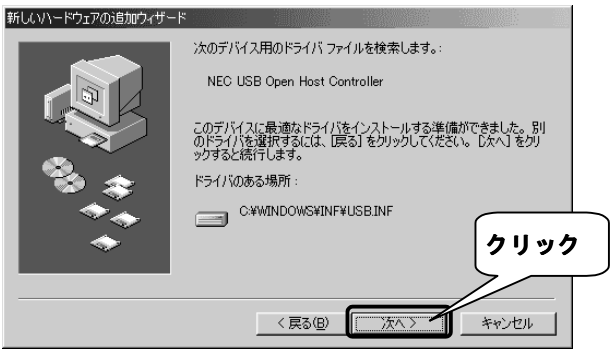
## 5 全てのチェックを外し、［次へ］ボタンをクリックします。




## 6 ［更新･･･］をチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。



## 7 ［次へ］ボタンをクリックします。




## 8 下の画面が表示される場合があります。

WindowsのCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して、［OK］ボタンをクリックしてください。

Windows 98 SE の場合




参考

**下のような画面が表示されたら･･･**

①［参照］ボタンをクリックします。⇒［開く］画面が表示されます。
②WindowsのCD-ROMを挿入した、CD-ROMドライブを選択します。
③［WIN98］フォルダをダブルクリックします。
※［WIN98］フォルダがない場合は、Cドライブ（起動ドライブがCの場合）を選択し、［Windows］→［Options］→［Cabs］の順にフォルダをダブルクリックします。
④［開く］ボタンをクリックし、下の画面に戻ります。
⑤［OK］ボタンをクリックします。



## 9 ［完了］ボタンをクリックします。




## 10 ドライバを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。

①ドライバが［PCI Universal Serial Bus］であることを確認します。
②［次へ］ボタンをクリックします。




**手順3の画面が表示された** ⇨ 再度、手順3から繰り返してください。

## 11 ［使用中の･･･］をチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。

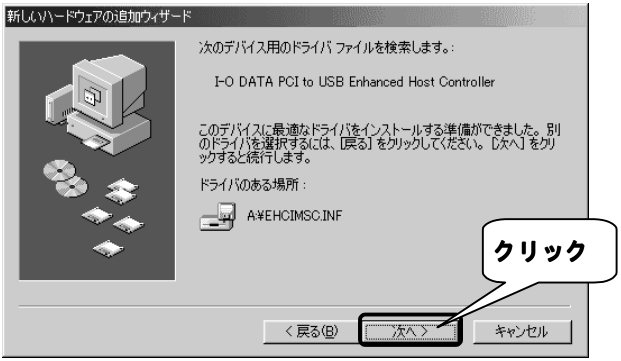



## 12 ［フロッピーディスクドライブ］のみから検索します。

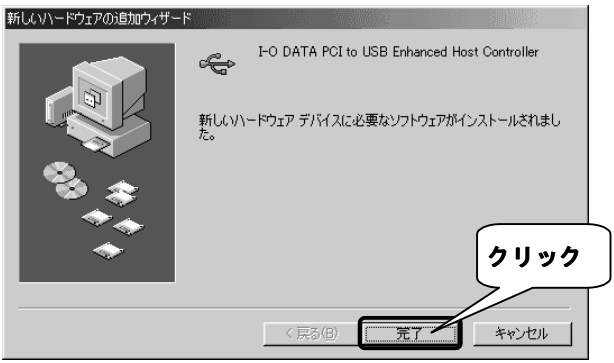
［フロッピーディスクドライブ］のみにチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。



## 13 ［次へ］ボタンをクリックします。

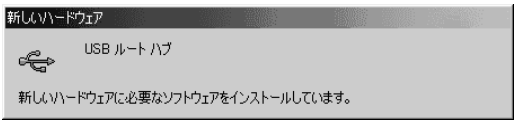



## 14 ［完了］ボタンをクリックします。




**しばらく下のような画面が表示されます**

下のような画面が表示されますが、しばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



## ●確認する

### 15 ［コントロールパネル］を開きます。

［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックし、［コントロールパネル］を開きます。

### 16 ［システム］アイコンをダブルクリックします。

### 17 本製品が認識されていることを確認します。

①［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

②［種類別に表示］をチェックします。

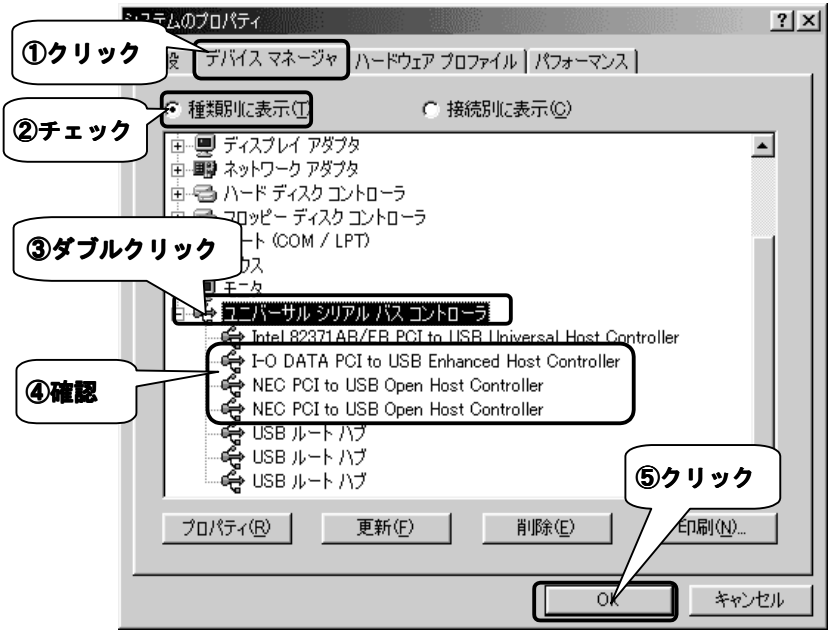
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。

④下のものがあることを確認します。

・I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller

・NEC PCI to USB Open Host Controller..... （2つ）

⑤［OK］ボタンをクリックします。




**以上で、本製品を使えるように設定できました。**

# USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。

## ●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

## ●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

**USBハブをお使いの場合は**

USBハブにUSB 2.0対応のi・CONNECT機器を接続した場合、USB 1.1として認識されます。

その他の注意については、【USBについて】(53ページ)を参照してください。

## ●USB機器を取り外す

USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

※以下「参考」は取り外し方法の一例です。

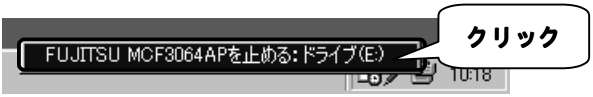
**パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合**

①Windows画面右下のリムーバブルツール をクリックします。




②表示された「…を止める:ドライブ(x:)」をクリックします。

⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により異なります。




③[OK]ボタンをクリックします。

⇒表示される製品名は、接続したUSB機器により異なります。




④接続した USB 機器を本製品の USB ポートから取り外します。

⑤USB 機器の電源を切ります。

# Windows 2000でお使いの場合

**使えるようにしよう**

本製品を使えるようにします。

40ページ

▼

**USB機器を接続しよう**

本製品にUSB機器を接続します。

46ページ

# 使えるようにしよう

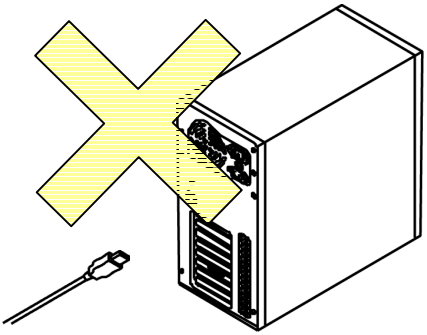
本製品を使えるようにする設定について説明します。

**本製品を取り付けてください**

取り付けていない場合は、【取り付けよう】(7ページ)をご覧ください。

**USB機器を接続しないでください**

本手順が終わるまで、USB機器を接続しないでください。



## ●本製品を使えるようにする

### 1 パソコンの電源を入れ、Windows 2000を起動します。

Administrator権限でログオンしてください。

**しばらく下のような画面が表示されます**

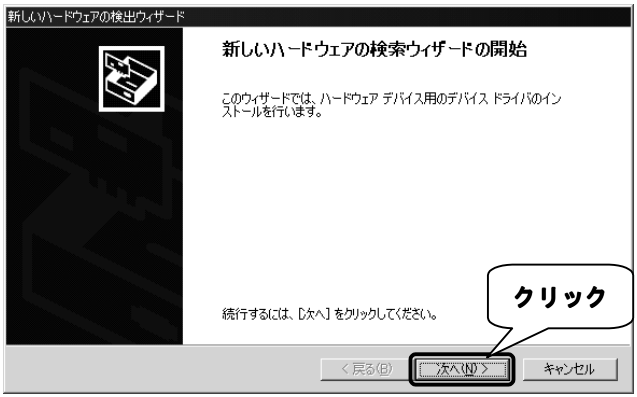
下のような画面が表示されますが、しばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。




### 2 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

※5ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

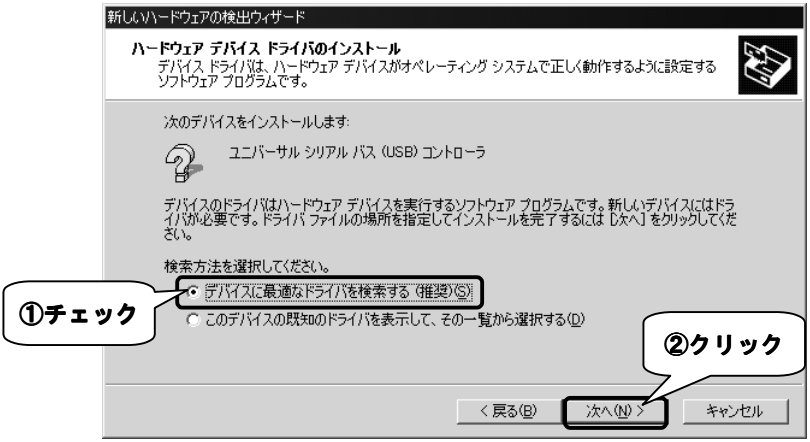
## 3 ［次へ］ボタンをクリックします。




参照

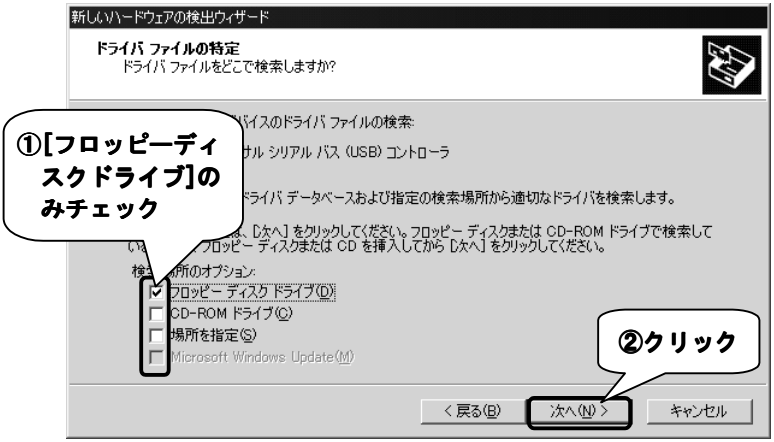
**この画面が表示されない場合は**
⇒50ページをご覧ください。

## 4 ［デバイスに最適な･･･］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。



## 5 ［フロッピーディスクドライブ］のみから検索します。

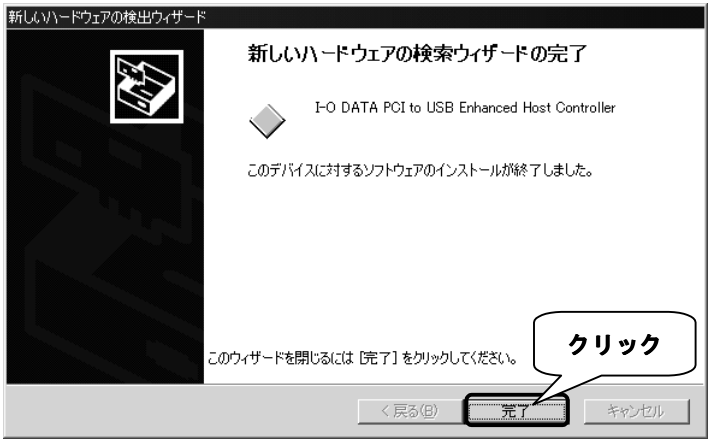
［フロッピーディスクドライブ］のみにチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。




## 6 「I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller」と表示されていることを確認して、［次へ］ボタンをクリックします。



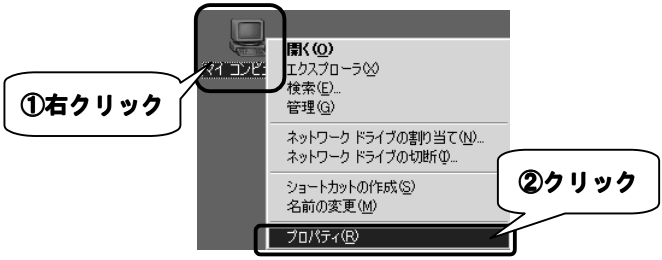
## 7 ［完了］ボタンをクリックします。



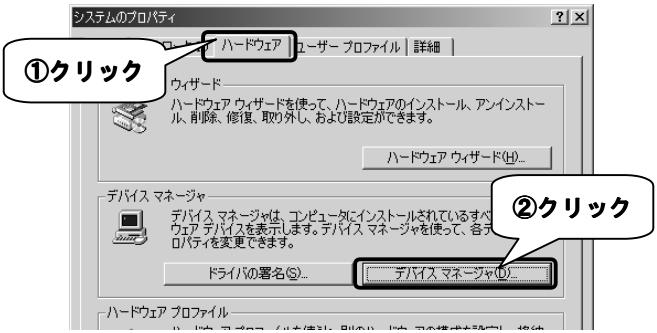

**以上でインストールは終了です。**
**次ページ【確認する】で、インストールが正常に行われたことを確認します。**

## ●確認する

**8** **［マイコンピュータ］アイコンを右クリックして、表示された［プロパティ］をクリックします。**




**9** **［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。**



## *10* 本製品が認識されていることを確認します。

① [USB (Universal Serial Bus) コントローラ] をダブルクリックします。

②下のものがあることを確認します。

・I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller

・NEC PCI to USB Open Host Controller ..... (2つ)

③画面右上の ✕ ボタンをクリックして、画面を閉じます。




**以上で、本製品を使えるように設定できました。**

# USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。



CD-R/RWドライブ用パケットライティングソフトウェア「B's CLip」（株式会社ビー・エイチ・エー社製）を使用して以下の作業を行っている間は、本製品にUSB機器の接続および取り外しを行わないでください。

・CD-R/RWディスクからのファイルの読み出し
・CD-R/RWディスクへのファイルの書き込み

## ●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

## ●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。



**USBハブをお使いの場合は**

USBハブにUSB 2.0対応のi･CONNECT機器を接続した場合、USB 1.1として認識されます。
その他の注意については、本製品の取扱説明書【USBについて】(53ページ)をご覧ください。

## ●USB機器を取り外す

USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※次ページ「参考」は取り外し方法の一例です。

参考

**パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合**

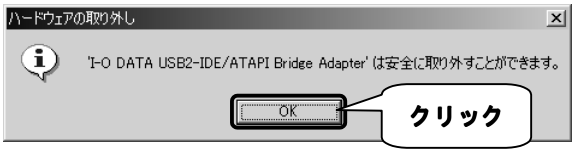
①Windows画面右下のリムーバブルツール をクリックします。




②表示された「…ドライブ(x:)を停止します」をクリックします。
⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により異なります。




③[OK]ボタンをクリックします。
⇒表示される製品名は、接続したUSB機器により異なります。




④本製品の USB ポートから取り外します。
⑤USB 機器の電源を切ります。

# ***Memo***

# ふろく


**困った時には**

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。

50ページ

**サポートソフトの削除**

「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」の削除方法について説明します。

52ページ

**USBについて**

USBについての説明をします。

53ページ

**用語解説**

本書内の用語を説明します。

55ページ

**ハードウェア仕様**

本製品の仕様を説明します。

56ページ

# 困った時には

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。

## パソコンが起動しない

### 原因１ 本製品を正しく取り付けていません

【取り付けよう】（7ページ）をご覧になり、もう一度取り付けてください。

### 原因２ 他の機器と本製品のリソースが重複しています

他の機器と本製品のリソース（IRQやメモリアドレス）が重複している可能性があります。
他の機器のリソースを変更してください。リソースの変更方法については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

## インストール画面が表示されない

### 原因１ 本製品を正しく取り付けていません

【取り付けよう】（7ページ）をご覧になり、もう一度取り付けてください。

### 原因２ リソースが不足しています

パソコンのリソース（IRQやメモリアドレス）が不足している可能性があります。他の機器を取り外したり、使わないパソコンの機能を無効にして、リソースを確保してください。
リソースの確保方法については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

### 原因３ 他の機器と本製品のリソースが重複しています

上記「パソコンが起動しない」の原因２をご覧ください。

### 原因４ インストールが終了しています

本製品のインストールが正常に終了すると、次回からはインストール画面は表示されません。

## USB機器が動かない

### 原因１ USB機器を正しく接続していません

USB機器の取扱説明書をご覧になり、もう一度接続してください。

### 原因２ USBハブが電源を供給できていません

USBハブに接続している場合、USB機器が必要としている電源をUSBハブから供給できない可能性があります。
「USBハブが供給できる電力」と「USB機器がUSBポートから消費する電力」をご確認ください。

## USB機器の転送速度が遅い

### 原因１ USB 2.0機器ではありません

弊社製 HDA/USBシリーズなどのUSB 1.1機器は、USB 1.1の転送となります。

### 原因２ USBハブに接続しています

弊社製ドライバを使用時、USBハブに接続したUSB機器は、USB 1.1機器として動作します。
USB 2.0機器は、本製品のUSBポートに直接接続してください。

## 前に使えていたUSB機器が使えなくなった

### 原因 前と違うUSBポートに接続しました

USB機器によっては、一度使えるようにしたUSBポート以外のUSBポートに、改めて同じUSB機器を接続するともう一度作業が必要になるものがあります。
USB機器はなるべく同じUSBポートに接続してお使いください。

# サポートソフトの削除

「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」の削除方法について説明します。

※この手順は、Windows Me/98、Windows XP/2000 共通です。

**1 本製品に接続されている全てのUSB機器※を取り外します。**

※マウス、キーボードを除く

⇒取り外す方法は、各OSの【USB機器を接続しよう】の「●USB機器を取り外す」をご参照ください。

**2 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。**

※5ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

**3 [Uninst]（または[Uninst.exe]）アイコン を起動します。**

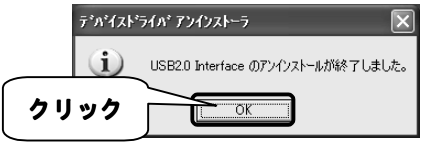
［マイコンピュータ］→［3.5インチFD］→［Uninst］（または[Uninst.exe]）を順にダブルクリックします。

※Windows XPの場合、[スタート]→[マイコンピュータ]→[3.5インチFD]→[Uninst]（または[Uninst.exe]）を順にクリックします。

**4 [OK]ボタンをクリックします。**




**5 [OK]ボタンをクリックします。**




**以上で、「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」は削除されました。**

# USBについて

USBについての説明をします。

## ●USB [Universal Serial Bus] とは?

USBは、キーボードやマウスなどさまざまな周辺機器を接続するために利用されています。USBでは、電源を切らずにUSB機器の抜き差し（ホットプラグ）ができます。
USBには、バージョン 1.1（1.0）とバージョン2.0があります。
1.1は、Low,Full Speedに対応し、2.0はLow,Full,High Speedに対応しています。
転送方式については以下をご覧ください。

## ●転送方式

本製品は、下表の転送方式に対応しています。
転送方式は接続するUSB機器によって異なります。

| 転送方式 | スピード | | | 主な用途 |
|---|---|---|---|---|
| | High | Full | Low | |
| アイソクロナス | ○ | ○ | ー | ビデオカメラやスピーカー |
| インタラプト | ○ | ○ | ○ | キーボードやマウス |
| バルク | ○ | ○ | ー | プリンタやスキャナ |
| コントロール | ○ | ○ | ○ | デバイス制御用 |

**最大スピード**
High Speed = 480Mbps　Full Speed = 12Mbps　Low Speed = 1.5Mbps
**転送方式の詳細**
アイソクロナス転送：マルチメディア用に一定の帯域を保証する転送方式
インタラプト転送：定期的にUSB機器に問い合わせをする転送方式
バルク転送：不定期に行なわれる一般的なデータ転送を想定した転送方式
コントロール転送：USB機器の環境設定を行う転送方式

## ●電源によるUSB機器の分類

USB機器は、使用する電源により下表のように分類されます。

| USB機器の分類 | | 電源 | 消費電流 |
|---|---|---|---|
| バスパワードデバイス | ハイパワーデバイス | USBポート | 100～500mA |
| | ローパワーデバイス | | 100mA以下 |
| セルフパワードデバイス | | 電源コンセント | ー |

## ●接続

本製品には、最大127台までのUSB機器が接続可能です。
ただし、USBポートの数を超えてUSB機器を接続する場合は、別途「USBハブ」が必要となります。（USBハブもUSB機器の1台となります。）
末端のUSB機器と本製品の間には最大5台までのUSBハブを接続することができます。




**USBハブにUSB機器を接続する場合は・・・**
USB機器をUSBハブに接続する際には、以下の項目をご確認ください。
・USBハブが供給できる電力
・USB機器がUSBポートから消費する電力

# 用語解説

本書内の用語を説明します。

## ACPI(Advanced Configuration and Power Interface)［エーシーピーアイ］

Intel、Microsoft、東芝、Compaq、Phoenixが共同で開発し、発表されたパソコンや周辺機器の電力管理を行なうための規格。
ACPIは、電力管理をOS側で一元管理する。ACPI対応であれば、接続した周辺機器の電力まで、OSで管理することができる。

## Low Profile PCI［ロー プロファイル ピーシーアイ］

PCI SIGが策定した、小型のPCI拡張カード規格。
Low Profile PCIでは、カードの高さを64.41mmに制限。スリムタイプのパソコンや2U（88mm）のケースに取り付けられるようになっている。
奥行き方向に関しても、スロットまでが119.91mmのMD1と、167.64mmまでのMD2の2つのサイズが規定されている。

# ハードウェア仕様

本製品の仕様を説明します。

| | |
|---|---|
| **使用するIRQ(割り込み)** | PCIシステムによる自動設定 |
| **メモリアドレス** | PCIシステムによる自動設定 |
| **動作温度** | +0℃～60℃(パソコンの動作する範囲であること) |
| **動作湿度** | 20%～80%(結露なきこと) |
| **電源電圧** | +5V |
| **消費電流（最大）** | 550mA（USBポートへの供給電流含まず） |
| **搭載USBポート数** | 5つ（外部4+内部1） |
| **USBポート供給電源** | 5V・・・・・500mA(MAX) |
| **本体サイズ** | 119.9(W) × 95.3(D) mm（スロットカバー部含まず） |

# サポートセンターへのお問い合わせ

## ■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
6. 現在の状態（起こったタイミング、本製品や画面、メッセージなどについて）。

## ■オンライン

インターネット　　http://www.iodata.jp/support/

## ■郵便

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器サポートセンター
「USB2-PCI2」係　宛

## ■電話・FAX

| | |
|---|---|
| 電話番号 | 金沢　076-260-3688　東京　03-3254-1095 |
| 電話受け付け時間 | 9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く) |
| FAX番号 | 金沢　076-260-3360　東京　03-3254-9055 |

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。

## サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

### ■オンライン

インターネット　http://www.iodata.jp/lib

### ■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サービス窓口
「USB2-PCI2」　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

**ご注意**

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

# 修理について

## 修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【サポートセンターへのお問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

## 修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

### ●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

### ●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
**※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。**

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
**※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。**

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

## 修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

### ●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNO.、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

### ●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

**※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。**

・以下の内容を書いたもの

**返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,**
**ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）**

### ●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

**※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。**

### ●修理をご依頼ください

・修理は以下の送付先までお送りください。

**※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。**

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

## 修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。

**※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。**

・修理品の返送日については以下の窓口にお問い合わせください。

### ●サービス窓口

お問い合わせの際は、ご依頼の際にメモに控えた内容をお伝えください。

電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

USB2-PCI2 取扱説明書
2001.Dec.21 103383-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。